

平成14年度春夏作芝関係 除草剤・生育調節剤試験成績概要

財団法人 日本植物調節剤研究協会

平成14年度春夏作芝関係除草剤・生育調節剤試験成績検討会は、平成14年12月3日(火)に池之端文化センターにおいて開催された。

この検討会には、試験場関係者16名、委託関係者53名ほか、計78名の参集を得て、除草剤14薬剤(129点)、生

育調節剤2薬剤(9点)について、試験成績の報告と検討が行われた。

その判定結果および使用基準については、次の判定表に示す通りである。

平成14年度 春夏作芝関係除草剤・生育調節剤試験供試薬剤および判定一覧

A. 除草剤

薬剤名 (商品名) 有効成分および 含有率(%) [委託者]	作物名	試験の 種類・継 続の別	試験担当場所 (数)	試験設計 [対象雑草:ねらい] 処理時期 ; 薬量g・mL<水量mL>/m ² ; 処理方法等	判 定	内 容
1. AEH-002 顆粒水和剤 新規化合物 10%	コウライシバ	作用性 新規	植調研究所 (1)	[広葉雑草] 雑草発生前～発生前初期 0.006-0.04g<200-300> ; 土壌処理	継	継) ・成分未公開。
	コウライシバ	適用性 新規	ブラッサム・デーン 吉見G場 東日本G研 中国G連G研 西日本G研 (5)	[一年生広葉雑草] 雑草発生前 0.01, 0.015, 0.02g<200-300> ; 土壌処理 ; インフー・ADF 0.03g<200-300>		
[ハ・イェルクロップサイエンス]			ブラッサム・デーン 吉見G場 東日本G研 中国G連G研 西日本G研 (5)	[一年生広葉雑草] 雑草発生前初期 0.005, 0.01, 0.015g<200-300> ; 土壌処理 ; インフー・ADF 0.03g<200-300>		
2. AEH-100L 乳剤 オキサジメクロモン 27%	コウライシバ	適用性 新規	北陸草地環境研 太平洋C美野里C リバー富士CC 大阪農技セ 門司GC (5)	[一年生イネ科雑草] 雑草発生前 0.075, 0.1, 0.15mL<200-300> ; 土壌処理 ; フルハウス 0.075<200-300>	実・ 継	実) [(コウライシバ)一年生イネ科雑草] ・芝生育期、雑草発生前。 ・0.075～0.15mL<200～300mL>。 ・土壌処理。 継) ・年次変動の確認。 ・倍量薬害試験での確認。 ・実証試験での確認。
3. AL-131 フロアブル剤 シチオヒル 21%	コウライシバ	適用性 新規	泉パークタウンGC 北陸草地環境研 奥武蔵CC リバー富士CC 東広野GC 佐賀CC (6)	[一年生雑草] 雑草発生前 0.1, 0.2, 0.3mL<200-300> ; 土壌処理 (0.1～0.2mLは一年生イネ科 雑草対象) ; デイクトランEC 0.1mL<200-300>	実・ 継	実) [(コウライシバ、ノシバ)一年生雑草] ・芝生育期、雑草発生前。 ・0.2～0.3mL<200～300mL>。 ・土壌処理。 [(コウライシバ、ノシバ)一年生イネ科雑 草] ・芝生育期、雑草発生前。 ・0.1～0.2mL<200～300mL>。 ・土壌処理。 継) ・年次変動の確認。 ・倍量薬害試験での確認。 ・連用試験での確認。 ・実証試験での確認。
[タウ・ケミカル日本]	ノシバ	適用性 新規	泉パークタウンGC 北陸草地環境研 奥武蔵CC リバー富士CC 東広野GC 佐賀CC (6)	[一年生雑草] 雑草発生前 0.1, 0.2, 0.3mL<200-300> ; 土壌処理 (0.1～0.2mLは一年生イネ科 雑草対象) ; デイクトランEC 0.1mL<200-300>		

A. 除草剤

薬 剤 名 (商品名) 有効成分および 含有率(%) [委託者]	作物名	試験の 種 類 新・継 の 別	試験担当場所 (数)	試験設計 [対象雑草;おらい] 処理時期 ;薬量g・ml<水量ml>/m ² ;処理方法等	判 定	内 容
4. DAH-981 水和剤 ジチオビル 40% [ダウ・ケミカル日本]	ケンタッキー ブルー グラス (連用)	作用性 継 続	グリーンブライヤー 那須ナセリー (2)	[連用薬害] H13春→H13秋→H14春→H14秋 雑草発生前 0.1g<200-300> ; 土壌処理	実 ・ 継	実) [(コウライシバ、ノシバ、ケンタッキーブルーグラス、ベレニアムライグラス) 一年生イネ科雑草] ・ 芝生育期、雑草発生前. ・ 0.05~0.1g<200~300mL>. ・ 土壌処理. 継) ・ ケンタッキーブルーグラスの連用試験の継続.
5. DEH-115 ゾル剤 フロラスタム 5% [ダウ・ケミカル日本]	コウライシバ ノシバ	実 証 実 証	吉見G場 門司GC (2) 吉見G場 門司GC (2)	[実証試験] 雑草発生前 0.03ml<150> ; 茎葉処理	実	実) [(コウライシバ、ノシバ) 一年生広葉雑草] ・ 芝生育期、 雑草発生前(3葉期まで). ・ 0.02~0.04ml<100~200mL>. ・ 茎葉処理. [(ケンタッキーブルーグラス) 広葉雑草] ・ 芝生育期、雑草発生前. ・ 0.04~0.08ml<100~200mL>. ・ 茎葉処理.
6. DH-022 フロアール剤 新規化合物 500g/L [大日本インキ化学工業]	コウライシバ ノシバ コウライシバ ノシバ	作用性 新 規 作用性 新 規 適用性 新 規 適用性 新 規	植調研究所 中国G連G研 (2) 植調研究所 中国G連G研 (2) 北陸草地環境研 太平洋C美野里C 那須ナセリー (3) グリーンブライヤー 太平洋C美野里C 宇都宮大学 (3)	[一年生雑草(スズメノカタビラ主体)] 雑草生育期 0.1, 0.2, 0.3ml<100-200> ; 茎葉処理 ; アージラン液剤 0.8ml<200> [一年生雑草(スズメノカタビラ主体)] 雑草生育期 0.1, 0.15, 0.2ml<100-200> ; 茎葉処理 ; アージラン液剤 0.8ml<200>	継 継	継) ・ 成分未公開.
7. HOK-9801 水和剤 テニクロール 50% イソキサベン 5% [北興化学工業]	ベントグ ラス ケンタッキー ブルーグ ラス	適用性 継 続 適用性 継 続	泉パークタウンGC ブランチカマーデン 浜松シサイトGC 花屋敷GC 祁答院GC (5) 札幌国際CC グリーンブライヤー 植調研究所 那須ナセリー (4)	[一年生雑草] 雑草発生前 0.2, 0.3, 0.4g<200-300> ; 土壌処理 ; パナフィン顆粒水和0.6g<200-300>	実 ・ 継	実) [(コウライシバ、ノシバ、ケンタッキーブルーグラス) 一年生雑草] ・ 芝生育期、雑草発生前. ・ 0.2~0.4g<200~300mL>. ・ 土壌処理. 継) ・ 倍量薬害試験での確認. ・ 実証試験での確認. ・ ベントグラスにおける効果、薬害の確認.
8. HW-013 液剤 MCPPカリウム 0.25% [保土谷アグロス]	コウライシバ	適用性 継 続	東日本G研 宇都宮大学 西日本G研 (3)	[広葉雑草、スキナ] 雑草生育期 75, 100, 150ml ; 茎葉処理 ; MCPP液剤 0.5ml<200>	実	実) [(コウライシバ) 一年生広葉雑草] ・ 芝生育期、雑草生育期. ・ 100~200ml<原液散布>. ・ 茎葉処理.
9. HW-114 微粒剤 MCPPカリウム光学活性 体 1.5% [保土谷アグロス]	コウライシバ	適用性 継 続	東日本G研 植調研究所 大阪農技セ 西日本G研 (4)	[広葉雑草] 雑草発生前~生育期 10, 15, 20g ; 茎葉処理 ; MCPP液剤 0.5ml<200>	継 継	継) ・ 有効草種の確認. ・ 効果、薬害の確認.

A. 除草剤

薬 剤 名 (商品名) 有効成分および 含有率(%) [委託者]	作物名	試験の 種 類 新・継 の 別	試験担当場所 (数)	試験設計 [対象雑草;ねらい] 処理時期 ;薬量g・ml<水量ml>/㎡ ;処理方法等	判 定	内 容
10. NHK-012 顆粒水和剤 新規化合物 50% [日本農薬]	コウライシバ	適用性 新 規	植調研究所 (1)	[一年生雑草、多年生広葉雑草] 雑草発生初期 0.02, 0.04, 0.08g<100-200> ; 茎葉処理 ; インフ→RDF 0.04g<100-200>	継	継) ・成分未公開.
	ノシバ	適用性 新 規	植調研究所 (1)			
	コウライシバ	適用性 新 規	東日本G研 中国G連G研 西日本G研 (3)	[一年生雑草、多年生広葉雑草] 雑草発生初期 0.04, 0.06, 0.08g<100-200> ; 茎葉処理 ; インフ→RDF 0.04g<100-200>		
	ノシバ	適用性 新 規	東日本G研 中国G連G研 西日本G研 (3)			
11. NOJ-120 顆粒水和剤 トリフロキシメスルフロンナトリウム 塩 72%	コウライシバ (連用)	作用性 継 続	東日本G研 西日本G研 (2)	[連用薬害] H12秋→H13春→H13秋→H14春 雑草発生初期 0.006g<150-250> ; 茎葉兼土壌処理	実 ・ 継	実) [(コウライシバ、ノシバ) 一年生雑草、ヒメク] ・ 芝生育期、雑草発生初期～生育期 (5葉期まで). ・ 0.003～0.006g<150～250mL>. ・ 茎葉兼土壌処理. 継) ・ 倍量薬害試験での確認.
	ノシバ (連用)	作用性 継 続	東日本G研 西日本G研 (2)			
	コウライシバ	適用性 継 続	東日本G研 中国G連G研 西日本G研 (3)	[一年生雑草] ①雑草発生初期 0.003, 0.0045, 0.006g<150> ; 茎葉兼土壌処理 ; シバゲン水和剤 0.03g<150>		
	コウライシバ	適用性 継 続	東日本G研 中国G連G研 西日本G研 (3)	[一年生雑草] ②雑草生育期 0.003, 0.0045, 0.006g<150> ; 茎葉兼土壌処理 ; シバゲン水和剤 0.03g<150>		
	ノシバ	適用性 継 続	東日本G研 中国G連G研 西日本G研 (3)	[一年生雑草] ①雑草発生初期 0.003, 0.0045, 0.006g<150> ; 茎葉兼土壌処理 ; シバゲン水和剤 0.03g<150>		
	ノシバ	適用性 継 続	東日本G研 中国G連G研 西日本G研 (3)	[一年生雑草] ②雑草生育期 0.003, 0.0045, 0.006g<150> ; 茎葉兼土壌処理 ; シバゲン水和剤 0.03g<150>		
	コウライシバ	適用性 継続	東日本G研 植調研究所 関西G研 中国G連G研 西日本G研 (5)	[ヒメク] 雑草生育期 0.003, 0.0045, 0.006g <150-250> ; 茎葉兼土壌処理 ; シバゲン水和剤 0.03g<150-200>		
	ノシバ	適用性 継続	東日本G研 植調研究所 関西G研 中国G連G研 西日本G研 (5)			
	コウライシバ	実 証	奥武蔵CC 東広野GC (2)	[実証試験] 雑草発生初期 0.0045g<150-250> ; 茎葉兼土壌処理 ; シバゲン水和剤 0.03g<150-200>		
	ノシバ	実 証	奥武蔵CC 東広野GC			
[シシジエンタ ジャパン]			(2)			

A. 除草剤

薬 剤 名 (商品名) 有効成分および 含有率(%) [委託者]	作物名	試験の 種 類 新・継 の 別	試験担当場所 (数)	試験設計 [対象雑草;ねらい] 処理時期 ;薬量g・ml<水量ml>/m ² ;処理方法等	判 定	内 容
12. SB-5603 顆粒水和剤 新規化合物 50% [エステー・エス・ハ・イオテック]	コライシバ	作用性 新 規	東日本G研 西日本G研 (2)	[一年生雑草、多年生広葉雑草] ①雑草発生前 0.02, 0.03, 0.04g<200> ; 土壌処理 ; インプールDF 0.04<200>	—	
	コライシバ	作用性 新 規	東日本G研 西日本G研 (2)	[一年生雑草、多年生広葉雑草] ②雑草発生初期 0.02, 0.03, 0.04g<200> ; 土壌処理 ; インプールDF 0.04g<200>		
	ノシハ	作用性 新 規	植調研究所 西日本G研 (2)	[一年生雑草、多年生広葉雑草] ①雑草発生前 0.02, 0.03, 0.04g<200> ; 土壌処理 ; インプールDF 0.04g<200>		
	ノシハ	作用性 新 規	植調研究所 西日本G研 (2)	[一年生雑草、多年生広葉雑草] ②雑草発生初期 0.02, 0.03, 0.04g<200> ; 土壌処理 ; インプールDF 0.04g<200>		
13. FKH-16 フロアブル剤 銀 5% [サカイ化学]	ベントグ ラス	適用性 新 規 (9年度)	東日本G研 関西G研 西日本G研 (6)	[藻類] 藻類発生初期 1, 16.7ml<1L> ; 全面処理	実 ・ 継	実) [(ベントグラス) 藻類] ・ 芝生育期、藻類発生時. ・ 10~20mL <1000mL>. ・ 土壌処理. 継) ・ 被害軽減策の検討.
	ベントグ ラス	適用性 新 規	北陸草地環境研 東日本G研 花屋敷GC 西日本G研 祁答院GC (5)	[藻類] 藻類発生初期 6.7, 10, 20ml<1L> ; 全面処理		
14. SYJ-130 (CG-119) 乳剤 メトクロール 45% [シンジエンタシヤパン]	コライシバ	適用性 新 規	東日本G研 植調研究所 関西G研 中国G連G研 西日本G研 (5)	[一年生イネ科雑草] 雑草発生前 0.5, 0.6, 0.7ml<200-300> ; 土壌処理 ; パナフィン顆粒水和剤 0.5ml<250>	実 ・ 継	実) [(コライシバ、ノシハ) 一年生イネ科雑草] ・ 芝生育期、雑草発生前. ・ 0.6~0.7mL<200~300mL>. ・ 土壌処理. 継) ・ 薬量と効果の確認. ・ 倍量薬害試験での確認. ・ 連用試験での確認. ・ 実証試験での確認.
	ノシハ	適用性 新 規	東日本G研 植調研究所 関西G研 中国G連G研 西日本G研 (5)	[一年生イネ科雑草] 雑草発生前 0.5, 0.6, 0.7ml<200-300> ; 土壌処理 ; パナフィン顆粒水和剤 0.5ml<250>		
	緑化木	作用性	東日本G研 鳥取園試 (2)	[緑化木に対する影響] 0.7ml<200-300>; 茎葉処理 1.4ml<200-300>; 土壌処理		

B. 生育調節剤

薬 剤 名 (商品名) 有効成分および 含有率(%) [委託者]	作物名	試験の 種 類 新・継 の 別	試験担当場所 (数)	試験設計 [ねらい] 処理時期 ; 薬量g・ml<水量ml>/㎡ ; 処理方法等	判 定	内 容
1. CG-186 マイクロ・エマルジョン剤 トリネキサハ・ックエチル 10.4%	バーミュー タ・グ・ラス	適用性 継 続	アラサカ・デー 東日本G研 浜松・サイト・GC 花屋敷GC 祁答院GC	[生育抑制による刈込み軽減] 芝生育期 0.07, 0.11, 0.14ml<150-200> ; 茎葉処理 ; プリモWBS水和剤 0.03g<150-200>	実	実) [(コウライシバ、ノシバ、ペントグ・ラス、ケンタ ーブ・ルー・グ・ラス、バーミュー・グ・ラス)生育 抑制効果による刈込み軽減] ・ 芝生育期. ・ コウライシバ、ノシバ; 0.05~0.1mL、 ペントグ・ラス、バーミュー・グ・ラス; 0.07~0.14mL、 ケンタッキー・ルー・グ・ラス; 0.1~0.2mL <150~250mL>. ・ 茎葉処理.
[シシ・エンタ・ジャパン]			(5)			
2. KUH-913 液剤 ビス・リハ・ックNa塩 3%	ペントグ ラス	適用性 継 続	朝霧・シャボ・リーGC 静岡C浜岡C 中国G連G研 西日本G研	[ス・メノカビ・ラに対する出穂抑制 及び密度の低減] ス・メノカビ・ラ出穂前から1ヶ月ごと に2~3回、秋に1回程度 0.2ml<200> ; 茎葉処理	実 ・ 継	実) [(ペントグ・ラス)ス・メノカビ・ラに対する 出穂抑制] ・ 芝生育期、ス・メノカビ・ラ出穂前. ・ 0.2mL<100~200mL>. ・ 茎葉処理. 継) ・ 処理時期と薬害の確認. ・ 処理回数と密度低減効果について.
[理研・グ・リン、グ・ミ・イ化 学工業]			(4)			

新刊

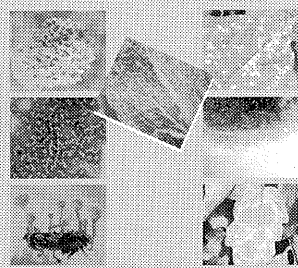
写真による野菜病害診断!! 野菜病害の見分け方

— 診断と防除のコツ —

野菜病害の見分け方

— 診断と防除のコツ —

岸 國平・我孫子和雄 著



全国農村教育協会

岸國平・我孫子和雄著 A5判/364頁/価格3,500円(税別)

野菜生産や病害防除に携わる農家・普及員・
営農指導員の方々に役立つ診断図鑑。

●本書の特徴●

- ・ 写真を多用し、各部位の病徴をポイントとして表示
- ・ 類似病害を写真により紹介
- ・ 診断の決め手となる菌の様子をルーペや顕微鏡で紹介
- ・ 見分け方のコツを平易に解説

全国農村教育協会

〒110-0016 東京都台東区台東1-26-6 TEL 03-3833-1821 FAX 03-3833-1665
http://www.zennokyo.co.jp E-mail hon@zennokyo.co.jp